

地域共生のまちづくりへの バリアフリーマップ作成と 地域在住高齢者との健康増 進に向けた実践的取り組み

車いす街歩きと高齢者との交流イベント

Season3

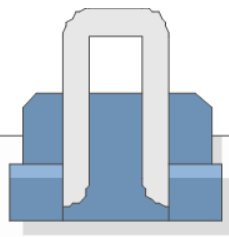


2026年6月

目次

| | |
|----------------------|----|
| 1. はしがき | 1 |
| 2. 集会所での高齢者との運動実践報告書 | 3 |
| 3. WheeLog! 報告書 | 9 |
| 4. あとがき | 34 |
| 5. 作成・編集者一覧 | 35 |





はしがき

作業療法と社会福祉という二つの専門領域が協働して実施する職種間連携教育は、本年度で6年目を迎えた。継続的な取り組みを通じて教育内容は体系化され、学生の学びも地域との協働も着実に深化している。本冊子は、その第3期にあたる活動報告である。

今年度も「地域共生」と「健康増進」を共通テーマとし、「車いす街歩き」と「高齢者との交流イベント」を中心に教育プログラムを構成した。

「車いす街歩き」では、昨年度リニューアルされたアプリ「WheeLog!」を活用し、学生が実際に街を走行した。段差や路面状況、動線の制約などを身体的に体験することで、バリアフリーの意義を実証的に理解する機会となった。また、地域共生の視点から、車いすユーザーにとって実用性の高いバリアフリーマップの在り方について検討を深めた。

「高齢者との交流イベント」では、地域の集会所を定期的に訪問し、「いきいき百歳体操」の見学体験に続いて、学生が企画したレクリエーション活動を実施した。学生主導の取り組みを高齢者の方々が毎週楽しみにされていたことは、双方の関係性の構築と学習意欲の向上に寄与した。

これらの実践は、活動の実施にとどまらず、毎回の振り返りを丁寧に行い、報告書として整理し、LINEオープンチャットを通じて全体共有を図った。本冊子は、それらの記録を体系的にまとめたものである。

前期12コマにわたる約半年間、学生は地域社会との協働を通して主体的に学びを深めた。車いすユーザーや高齢者の生活世界への理解を深めるだけでなく、地域課題の把握と解決に向けて、作業療法と社会福祉という専門性の差異を手がかりに新たな認識を獲得した。

これらの経験は、地域共生社会の実現に向けて学生が一歩進めたといえる重要な学習成果である。

最後に、本年度も職種間連携教育の機会を提供してくださった赤堀将孝先生に深く感謝申し上げます。また、実践活動の歩みを象徴する「赤穂の風～共生社会の歌～」の掲載をご承認いただいたことは、本冊子の意義を一層豊かなものにした。地域課題解決に向けたこの連携の取り組みを、今後も継続的に発展させていきたい。

2026年6月

両校を代表して

谷川和昭

運動実践報告書 & WheeLog! 報告書

報告書の説明

◎報告書は大きく2種類あります。

一つは宮前町集会所にて、いきいき百歳体操参加者の皆様のご協力のもと、運動やレクリエーションを実践した結果の報告書です。

もう一つは、車椅子に乗り、赤穂市内をWheeLog!アプリを起動して探索した、バリアフリーマップの作成に向けた報告書です。

◎報告書内容についてご覧いただき、ご意見をいただけると幸いです。

◎この報告書についてのご不明な点は、35ページの各校の担当にお問い合わせください。

【高齢者とのレクリエーション】

2026年度は全4回

- ・ 5月26日：1班
(並び替えゲーム、逆さ言葉ゲーム、
言うこと一緒やること逆ゲーム)
- ・ 6月 2日：2班
(文字あて風船バレー、棒タオルリレー、
ペットボトルボウリング)
- ・ 6月 9日：3班
(風船バレー)
- ・ 6月16日：4班
(風船リレー、新聞紙巻取りゲーム)



宮前町集会所－はくほう会医療専門学校赤穂校：450m

○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ WheeLog!

↓
実施内容の概要

いきいき 100 歳体操
並び替えゲーム
逆さ言葉ゲーム
言うこと一緒やること逆ゲーム

○ 本日行うべき課題完了度

| 期間 | やや遅延あり | 遅延 |
|----|--------|----|
| | | |

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：宮前町集会所

走行時間：5分

【取り組みスケジュール】

| | | |
|-------------------|-------------|----------|
| 1. いきいき 100 歳体操 | 14:00～14:30 | みんなで体操 |
| 2. 並び替えゲーム | 14:30～14:35 | 例題、実践 |
| 3. 逆さ言葉ゲーム | 14:35～14:40 | 例題、実践 |
| 4. 言うこと一緒やること逆ゲーム | 14:40～15:00 | 見本、練習、本番 |



2. 並び替えゲーム

例題を出し、ゲームのルールを理解した上で行った。予定より早く終わったため、時間調整のための問題準備が必要だったと考えられる。

3. 逆さ言葉ゲーム

2と同様に例題を出し、実践したが時間が余ってしまった。問題量や予備の準備が改善点となる。



4. 言うこと一緒やること逆ゲーム

班の人が見本を見せ、テンポを変えながら練習した。練習の途中で休憩を挟み、最後に本番をして終わった。

皆さん終始笑顔で、積極的に取り組んでくださいました。

○ メモ・感想

感想 集会所に伺った際に、高齢者の方が笑顔で出迎えてくださり、あたたかさを感じました。まず、いきいき 100 歳体操では思っていたよりも身体に負荷がかかる体操であり、高齢者の方以外でも活用できる体操だと思いました。また、動画に合わせて皆で行うことで手順もわかりやすくなり、頑張れるのだと思います。レクリエーションではゲームの進行や盛り上がりも良かったと思います。皆で競いながら考えることのできる並び替えゲーム・逆さ言葉ゲーム、頭を使いながら体も動かせる、言うこと一緒やること逆ゲームなど、全員で力を合わせてゲームに取り組むことができました。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

活動レポート

作成日：2026年 6月2日

報告者：

○ 活動種別 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション ・ WheelLog!

実施内容の概要

いきいき100歳体操
 棒タオレリレー 風せら女実当アバレー
 ネットボトロボウリング

○ 本日行うべき課題完了度

順調 やや遅延あり 遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景 (写真添付)

目的地：宮前町集会所

走行時間：5分

＜取り組みスケジュール＞

- | | |
|--------------------|--------|
| 1. いきいき100歳体操 30分 | おもしろ体操 |
| 2. 棒タオレリレー 10分 | 見本、実践 |
| 3. ネットボトロボウリング 10分 | 見本、実践 |
| 4. 風せら女実当アバレー 10分 | 見本、実践 |

＜説明＞

○ 棒タオレリレー

新聞紙の棒を使、隣の人にタオレ、テロ=突、風せらで渡していく。

○ ネットボトロボウリング

2つのチームに分かれて倒したネットボトロボウリングの点数を競う。

○ 風せら女実当アバレー

風せらバレーをしながら、風せらに書いた女実当アバレー単語を考える。



○ メモ・感想

感想

- ・ 風せら女実当アバレーの難易度が高かった。 ・ 高齢者の方が質問もあっていいゲームができた。
- ・ 運動と脳トレを合わせると1つに分ける方がよかった。
- ・ 終わり方が佳セキになった。
- ・ イマ=ジヤス=ズに進めることができたのがよかった。
- ・ 思っていたよりもゲームが盛り上がりよかった。
- ・ ゲーム中に声かけができて話しやすかった。

※WheelLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

活動レポート

作成日：2026年 6月 9日

報告者：河合、浅田、榎、赤松、木本、松下、菅

○ 活動種別 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション

・ WheelLog!

実施内容の概要

- ・ 連想ゲーム
- ・ 風船ハッパレ

○ 本日举行べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景 (写真添付)

目的地：宮前町集会所
走行時間：5分



14:00~14:30
いきいき百歳体操(DVD)



14:30~14:40

連想ゲーム

(チームに別けて2分間で「お題」について
考えて「お題」が多く答えられるかを対決)



14:40~15:00

風船ハッパレ

(5点先取・3回までで返す。)

○ メモ・感想

感想

風船ハッパレは、高齢者の方が思っていたより元気で5人くらい転倒。もうコート小さくし、人数を減らしたら良かった。ネットをぐらったり突っ込み人がいたのもうケレ工夫するべきだった。体力の差があったので、チーム編成をもっと工夫出来たら良かった。連想ゲームでは兵庫県の市町村を連想した時は20個以上出てきたが、赤穂については思っても以上で連想で振るものか分かった。

※WheelLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

活動レポート

作成日：2026年 6 月 16 日

報告者：黒田、宮田、
石本、島谷、竹林

○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ WheeLog!

実施内容の概要

- ・風船リレー
- ・新聞紙巻き取りゲーム

○ 本日行うべき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：宮前町集会所

走行時間：約5分

* ルール説明 *

- ・風船リレー
→2チームに分かれてうちわ？手の甲で風船を飛ばす
- ・新聞紙巻き取りゲーム
→椅子に座って新聞紙を足で引き寄せる

* スケジュール *

- ・いきいき体操 30分
- ・風船リレー 15分
- ・新聞紙巻き取りゲーム 15分



○ メモ・感想

感想

体操の時におもりをつけて高齢者の体の動きにくさを体験できた。
風船リレーでは早めに終わってしまったので、もう少し長めのレクリエーションにすればよかったと思った。
新聞紙巻き取りゲームで、靴下を履くかどうかを実際にやって決めておけばよかった。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

赤穂の風～地域共生の歌～

Lyrics / Music / Vocal : AI

Worldview & Structure Direction : Tanigawa Lab

(作詞は過去5年分の報告冊子と今年の報告をもとにAIが生成)

赤穂（あこう）の風が吹く坂道
僕らは一步を踏み出すよ
社会福祉の目線（め）と 作業療法のきらめき
違うカバンを背負って 集まった

小さな車いすを みんなで押してみたら
いつものアスファルトが 少し違って見えた
数センチの段差に 戸惑うこともあるけれど
「大丈夫？」の声 が 優しく響き合う

つなごう 笑顔のマップを
心のバリアを ひょいと飛び越えて
ないものを嘆くより 今ある場所で何ができる？
僕らの足跡が この街の明日（あした）になる

宮前の集会所 開く扉（ドア）
「いきいき百歳」の掛け声が響く
クイズに風が舞う風船バレー
おじいちゃんに 僕らが元気をもらう

「またおいで」の一言が 胸をぼかぼかさせる
ルールを少し変えて みんなで笑い合えた

世代を超えたキャッチボール 言葉はいらないね
重なる手が紡ぐ 確かなぬくもり
広げよう 共生の輪を
この街のどこかで 誰かが待っている
寄り添って 考えて 振り返りながら進もう

僕らの優しさが 確かな力になる
2021年（あのとき）の調査から始まった

先輩たちのバトンを 今しっかり受け取って
深まるこの季節を 2026年（いま）を生きる僕らが
さらなる一歩へ つないでゆくんだ

響けよ あこうの空に
福祉の未来を みんなで創るんだ
一人じゃないから 手を取り合って歩いていける
この街が大好きと 笑顔で言えるように

ラララ…… 地域と共に
ラララ…… 明日へ歩き出そう



【車いす街歩き：WheeLog!】

5月26日～6月16日

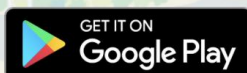
：WheeLog!アプリを起動した車いす街歩き
(高齢者との交流を除く各日3班)

○WheeLog!の紹介

車いすでもあきらめない世界をつくる

WheeLog!

みんなでつくるバリアフリーマップ



<https://wheelog.com/hp/>

詳細
はこちら



○各班の報告ページ

1班 p.10-15

2班 p.16-21

3班 p.22-27

4班 p.28-33

○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ WheeLog!

↓
実態内容の概要

○ 本日举行べき課題完了度

| | | |
|----|------------|----|
| 順調 | やや遅延 あり | 遅延 |
|----|------------|----|

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：セブン-イレブン 赤穂新田七軒家店

走行時間： 約一時間

まず、大学から出発し、大通りに出て直線に進みました。大通りでは雨で滑りやすくなっている箇所や、でこぼこしているところがありました。ですが、それ以外は特に問題はなく、順調に進みました。



ここらの道は特に広く、車椅子を使っているにも余裕がありました。また、周辺にはいろいろな店があり、そのまま入ることもできると思いました。



道路横の歩道では、自動車が隣を走った際に車椅子に乗っている人にかかって大変でした。歩道が斜めに傾いているところもあり、道も狭いため、介助者が車椅子を支えることが大切だと感じました。



○ メモ・感想

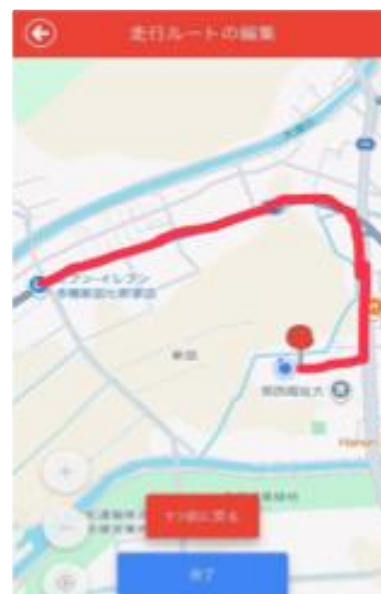
感想 今回の活動を通して、雨の時に車椅子を使って外出するのと晴れの時に車椅子を使って外出するのでは移動時間や労力のかかり具合が大きく変わるのだと学びました。傘を差しながら車椅子に乗ってもらうと車椅子の人の負担も増え、また、介助者の人も配慮すべき点が増えたと感じました。他にも事前に調べていたマップ情報ではわからなかった道の狭さや、道路の設備、段差、坂など至る所で困難を感じ、車椅子の人が普段どのような苦勞をしているかを体験することで少し理解できたと思います。また、目的地への移動だけでなく目的地に着いたときに店内を見て回るのも少し楽しかったです。人や物とぶつかりそうになったり、あまり幅がないので小回りがきかず、車椅子の操作も難しかったです。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録

店内に入って感じたことはまず、通路が思った以上に狭いということで。私たちが普段行く分にはあまり感じないのですが、車椅子では通ることはできても方向転換ができないことに気づきました。また、車椅子では商品が見えづらいところや届かないところがあるとわかりました。



○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ WheelLog!

↓
実施内容の概要

○ 本日行うべき課題完了度

| | | |
|----|------------|----|
| 順調 | やや遅延 あり | 遅延 |
|----|------------|----|

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：主婦の店(赤穂店)

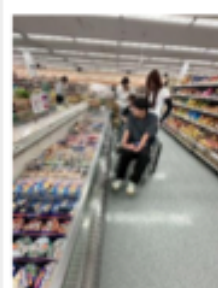
走行時間：往復約 50 分

まず専門から出発し、駅側に向かいました。道中道が斜めに傾いているところがあり、車椅子を押すのが大変なところがありました。



赤穂駅のエレベーターは車椅子の人が一人と介助者の一人乗れました。しかし、乗ることはできても空間に余裕はないため、車椅子の人と壁やドアがぶつからないように注意が必要です。

こちら辺の道は広く、段差などがなかったため、動きやすかったです。ただ、平坦な道でも押すのに力を入れないといけないため、腕がきつかったです。乗っている側も揺れは少なかったと言っていました。



目的の主婦の店について、まず感じたことは車の出入りが多く、入るまでが危なかったことです。また、店内は広く動きやすかったです。お会計の際の機械の操作は届きにくいところがありました。



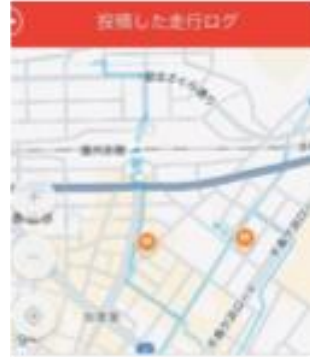
○ メモ・感想

感想 今回の活動を通して、駅周辺や赤穂通り(大通り)は比較的に広く、道路の整備が整えられてとても動きやすく、車椅子の椅子に乗っている人の負担も少ないと思います。しかし、段差がある横断歩道が多く、そこは移動が大変でした。ただ、横断歩道を渡る際に車が配慮してくださったため余裕を持って渡ることができ、心が温かくなりました。また、今回は車椅子を二つ使って活動をしたのですが、介助者によって動く早さなどが違うこともわかりました。他にも、車椅子でエレベーターに乗ってみてエレベーターの位置の確認ができたことや車椅子の人と介助者の人が乗ったときの空間把握ができたので改めて良かったと思います。

※WheelLogの場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ WheeLog!

↓
実内容の概要

○ 本日行うべき課題完了度

| | | |
|----|------------|----|
| 順調 | やや遅延 あり | 遅延 |
|----|------------|----|

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：クレープくるり

走行時間：往復約1時間40分



まず関西福祉大学を出発し、川沿いの道に向かって進みました。そこまでの道はわりかし進みやすかったです。



川沿いの道では歩道が狭く、車もやや通っていたため端に寄ったり止まったりして周囲に気を配らなければいけず大変でした。

中間地点に来るまでに段差が多いと感じることや、急な坂があったので介助者も大変な場面が多々見られました。また、車椅子に乗っている人もかなり振動を感じる場所があったので、車椅子の人の負担も合ったと思います。



目的地であるクレープくるりがあるお城通り周辺の道では道は広く、段差もほとんどありませんでした。また、車椅子に乗っている人が振動を感じる箇所も少なかったです。



お店に入る際に小さめのスロープを使用しました。そのスロープは角度が急で幅が狭く、介助者がいてものぼることに困難を感じました。しかし、絶対にのぼれないと言うことではないため、工夫することが大切です。



○ メモ・感想

感想 今回の活動を通して、移動距離が長いと介助者や車椅子に乗っている人の負担も大きくなることに気づくことができました。通る道によって違った課題が生じ、それによってそれぞれの負荷のかかり方が違うと思います。また目的地に向かう際、車椅子を一定の速度で押すことによって車椅子に乗っていた人から心地よかったと言ってもらうことができ、介助者はただ車椅子に乗っている人を目的地まで連れて行くのではなく、できる限り配慮する、また乗っている人は介助している人に感謝を伝えるなどお互いのお互いのことを考えることが大切なのだと感じました。これが当たり前でなく大切なことなのだと忘れないことも重要なことだと思います。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



店内に入った際に感じたことは車椅子で通るには少し幅がきついということです。また席に座るときには車椅子を置くスペースがなく、畳んで置いても他のお客さんの迷惑になっているかもしれないということもありました。



活動レポート

作成日：2026年 5 月 26 日

報告者：

○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ **WheelLog!**

実施内容の概要

自分のペースで歩いた。

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容，取り組み風景（写真添付）

目的地： 新田西部児童遊園

走行時間： 往復50分

学校 → 公園 → 学校

- ・ 坂道が多く大変だった。
- ・ 道も少しガタガタで 車いすが大変だった。
- ・ 坂道が急で下り坂が怖い。
- ・ 横断歩道をわたる時に車いすが大変だった。



○ メモ・感想

感想

車道に慣れていた。
 普通に自分たちが歩ける道でも車いすは大変だと思った。
 段差や下り坂が車いすが大変だった。思ったより予想徒歩時間よりも
 意外と段差の坂道が多いなと思った。慣れた道が1人では怖い

※WheelLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



— … 往是各 — … 復是各

大学～新田西部児童遊園

2026-05-26 14:04

介助式 2619m 50分

活動レポート

作成日：2026年 6月 9日

報告者：新井、江川、林、林田
小山、塚本、宮西

○ 活動種別 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

自分自身まで歩いた。

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容, 取り組み風景 (写真添付)

目的地：ワレパーク

走行時間 往復 30分

学校 → 公園 → 学校

- 道が多少と斜めの区間が多かった。
- 整備されていない道が多くなり、車いすでは少し行きづらい区間もあった。
- 歩道も狭い区間があり車や自転車などの安全確認が必要。



○ メモ・感想

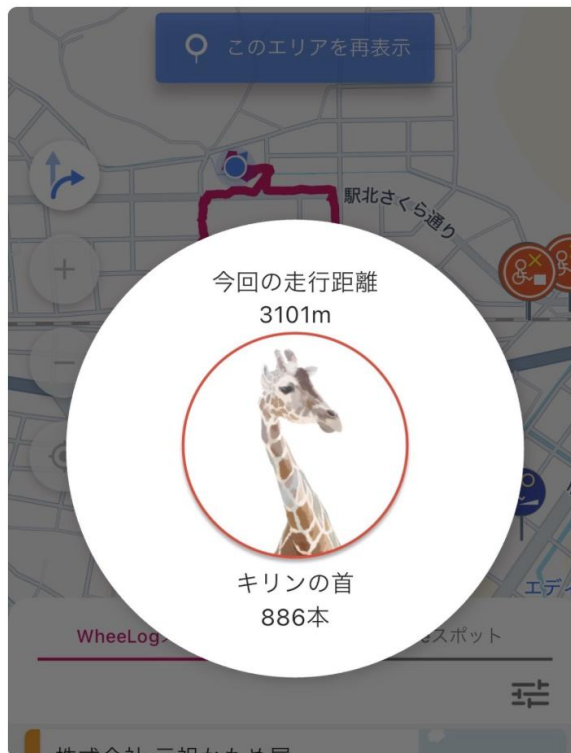
感想

- 道が斜めの区間が 多く感じた。
- お城通りや公園の道が整備されていない走りやすかった。
- 多少の段差でも車いすは乗り越えられ、通りやすかった。
- 公園では道が広いので取りやすかった。
- 馬の裏の砂利道が多かった。
- 踏切付近の歩道が狭く、車いすが安定して通れなかった。
- 踏切を渡るまでの道が広く、23時に酔いそうだった。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



活動レポート

作成日：2026年 6月 16日

報告者：坂本妃菜

○ 活動種別 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション ・ **WheelLog!**

実施内容の概要

目的地まで歩いた

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容, 取り組み風景 (写真添付)

目的地：10-セ NICO

走行時間：往復 80分

学校 → 10-セ NICO → 学校

・ 細い道, 歩道が無いところがあった

・ 斜めに付いている道があった



○ メモ・感想

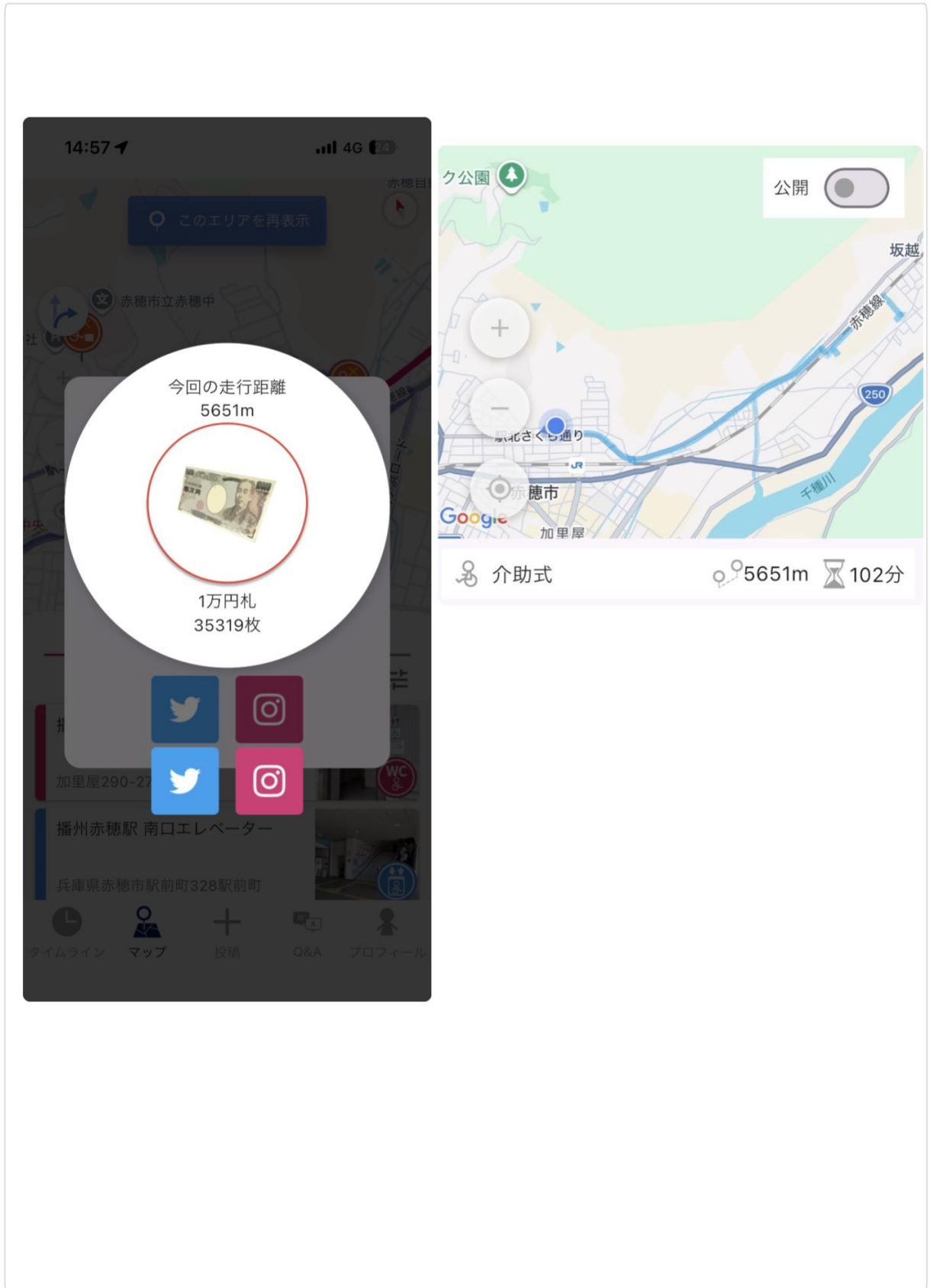
感想

小さい溝でもタイヤがはまることかあった。危なかった
歩道が狭くて対向車とすれ違うときに危ない場所があった
歩道の地面がデコボコしているところがあった。車イスが押しにくい。
住宅街は比較的道路が広く通りやすいが橋には歩道が狭く車も通る。かなり危ない
専門学校近くは歩道が狭く危なかったが住宅街は歩きやすい場所はほとんどなかった

※WheelLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



活動レポート

作成日：2026年 5月 26日

報告者：河合 美咲

○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：マクドナルド赤穂フレステピア店
走行時間：44分



○ メモ・感想

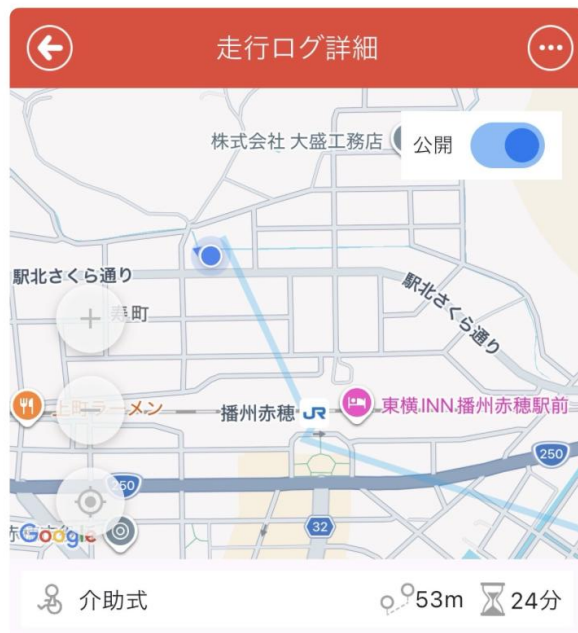
感想

ブレーキがついていない車椅子は、きつかった。歩道も平らな道が少なく少し傾斜している場所が多く傾いてしまっていた。お店の入り口が狭く開き戸だったので移動がしにくい。1人の場合は大変そうだった。がたがたしている道も多く乗っていると、気分が悪くなりそうだった。夏場の車椅子移動は車椅子も熱くなり、接触部位が蒸れ、水分補給も必要だったと感じた。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



活動レポート

作成日：2026年 6月 2日

報告者：河合 浅田 榎 森 松本 松岡 菅

○ 活動種別 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション ・ **WheeLog!**

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容, 取り組み風景 (写真添付)

目的地：Nana 110ン

走行時間：48分

大学 → Nana110ン → 大学
110ン屋さんの入口の段差が高かった。
店内が狭く車イスでは入れない。
歩道が狭く前後左右の安全確認が必要。



○ メモ・感想

感想

天気が良い時より滑る。傘を持ちながらだと操作が大変。カッパ必須。
傘で視界が悪くなり、車に気がきにくくなる。雨の日だと水たまりが多く汚れやすい。
大学から110ン屋までの歩道は狭く段差も沢山あり、店も入口が約10cmくらいあり、狭いため、車イスでの移動が不自由である。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録

大学 → Nana11on屋

14:50 100% 72%

← 投稿した走行ログ

兵庫県赤穂市新田837関西福祉大学
2026-06-02 14:49 介助式 4m 39分

兵庫県赤穂市塩屋327-6塩屋327-6
2026-06-02 14:04 介助式 0m 24分

兵庫県赤穂市元町5元町5
2026-05-26 14:26 介助式 53m 24分

兵庫県赤穂市中広101フレスポ赤穂

タイムライン マップ 投稿 Q&A プロフィール

Nana11on屋 → 大学

14:50 100% 71%

← 投稿した走行ログ

兵庫県赤穂市新田837関西福祉大学
2026-06-02 14:49 介助式 4m 39分

兵庫県赤穂市塩屋327-6塩屋327-6
2026-06-02 14:04 介助式 0m 24分

兵庫県赤穂市元町5元町5
2026-05-26 14:26 介助式 53m 24分

兵庫県赤穂市中広101フレスポ赤穂

タイムライン マップ 投稿 Q&A プロフィール

活動レポート

作成日：2026年 6月 16日

報告者：河合, 浅田, 本田, 赤松, 本木, 松下, 菅

○ 活動種別 (どちらかに○)

高齢者とのレクリエーション ・ **WheelLog!**

実施内容の概要

○ 本日行うべき課題完了度

| | | |
|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> 順調 | <input type="radio"/> やや遅延あり | <input type="radio"/> 遅延 |
|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------|

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容, 取り組み風景 (写真添付)

目的地：赤穂市民病院
走行時間：1時間28分



赤穂市民病院



歩道から車道へ向けての化負向きがあり、ハンドル操作がしにくい所が多数ある。



歩道と車道の段差がある所が多数あり、前輪を上げての操作がしにくい所があった。

○ メモ・感想

感想

クレーンくくり(店内が狭く車イスでの移動が困難だった。入ロープみたけのがある)があった。狭く車イス操作が困難であった。歩道と車道の段差が移動した道には沢山あり、前輪を上げた操作もおこなったが、困難な場所が多数あった。人通りも車通りも多く周辺を確認しながらの走行が必要であると感じた。

※WheelLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



活動レポート

作成日：2026年 5 月 26 日

報告者：黒田、宮田、山口
石本、島谷、竹林

○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション

WheeLog!

実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：空のいろ

走行時間：10分

大学を左に曲がり、2こめの信号を左に曲がりまっすぐ行って目的地



○ メモ・感想

感想

大学からは段差がなくスムーズだった。
時々マンホールがあってガタついた。
お店の駐車場に急な坂があり、入り口には段差があった。
(事前に予約すればバリアフリーにもらえる)

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



活動レポート

作成日：2026年 6月 2日

報告者：黒田、宮田、山口
石本、島谷、

活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ **WheeLog!**

実施内容の概要

本日举行べき課題完了度

| | | |
|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> 順調 | <input type="radio"/> やや遅延あり | <input type="radio"/> 遅延 |
|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------|

取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：hanon

走行時間：往復20分

大学を右に曲がり、橋を渡って左で坂を降りて目的地



メモ・感想

感想

押す側が下を見にくく水だまりに入ってしまったので押すのが難しかった。
お店の前に長い下り坂があり、うしろむきに降りる時にまっすぐ降りるのが難しかった。
歩道と車道の段差を越えるのが大変だった。

※WheeLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録



活動レポート

作成日：2026年 6月 9日

報告者：黒田、宮田、
石本、島谷、竹林

○ 活動種別（どちらかに○）

高齢者とのレクリエーション ・ **WheelLog!**

↓
実施内容の概要

○ 本日用べき課題完了度

順調

やや遅延
あり

遅延

○ 取り組みのスケジュールと経験した内容、取り組み風景（写真添付）

目的地：クレープくりり

走行時間：往復36分



○ メモ・感想

感想

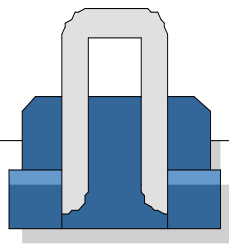
向かう途中で、歩道が細まっている箇所があり、車椅子を使用して渡るのが困難だった。また、基本的に歩道が車道側にいたため、車椅子は少し厳しかった。踏切を通る際、道幅が狭いため車椅子を利用される方には少し困難だろう。クレープくりりの入り口には、面があり車椅子でも入りやすかった。しかし店内は、車椅子を利用する方には少し窮屈じゃないかと感じた。

※WheelLog!の場合は次のページに走行記録やログを添付する

※記載内容や写真の貼り付けが不足している場合は、次ページも活用する

○ 走行ログ・活動の記録





あとかき

いきいき百歳体操への参加とWheeLogアプリを活用したバリアフリーマップの作成という本連携教育実践も3年目となった。過去2年分の冊子を振り返りながらあとかきを書いているが、多くの方々の協力と学生の皆さんの入念な準備・地道な活動の上に成り立っていることに大変感謝している。これからの保健・医療・福祉領域では『地域での生活』を抜きには困難を抱える方を支援することはできないだろう。今回体験した「アセットベースドアプローチ」「コミュニティベースドアプローチ」「チームベースドアプローチ」が、今後の実習や臨床での支援に影響し、それぞれの専門領域で活躍されることを期待している。

赤 堀 将 孝

車椅子での街歩きや高齢者との交流を通し、配慮の重要性を学んだ。街歩きでは移動や入店の際に困難が生じたが、周囲の手助けによって解消できると実感した。この経験から、相手の立場に立って考え、能動的に行動することが適切な配慮に繋がると痛感した。また、いきいき百歳体操では負荷の調節や継続のための工夫を目の当たりにした。このことから、他者だけでなく自らの体に向き合い、健康を維持するという「自分への配慮」も不可欠だと気づいた。今後は周囲への思いやりと同時に、自分自身への配慮も大切にしたい。

梅 田 愛 良

車椅子体験や高齢者との交流を通して、相手の立場になって考えることの大切さを学んだ。実際に車椅子に乗って移動すると、普段は気にならない小さな段差や坂道でも進みにくく、不安を感じた。また、介助する側も周囲の安全を確認しながら操作する必要があり、声かけや気配りの大切さを実感した。高齢者との交流では、いきいき百歳体操に参加し、私たちが考えた遊びを一緒に行った。みなさん楽しそうに参加してくださり、交流によるコミュニケーションの大切さを学んだ。今回の体験により、私にとっての当たり前は、全ての人の当たり前ではないことを学んだ。今後も相手の立場や気持ちを考え、思いやりを持って行動したい。

2026年6月

石 本 つくし

作成・編集者一覧（2026年度）

関西福祉大学社会福祉学部
谷川ゼミ2回生

| | | | |
|---|---|----|---|
| 赤 | 松 | 胡 | 春 |
| 新 | 井 | 菜 | 月 |
| 梅 | 田 | 愛 | 良 |
| 江 | 川 | 愛 | 美 |
| 菅 | | 真 | 廣 |
| 黒 | 田 | 裕 | 紀 |
| 杉 | 本 | 星 | 華 |
| 太 | 井 | 友莉 | 乃 |
| 林 | | 菜 | 湖 |
| 林 | 田 | 一 | 輝 |
| 北 | 條 | 陽 | 雲 |
| 松 | 下 | 友 | 紀 |
| 三 | 木 | 洸 | 太 |
| 宮 | 田 | 花 | 凜 |
| 山 | 口 | 美 | 里 |

社会福祉学部教授
社会福祉士 谷川和昭

はくほう会医療専門学校赤穂校
作業療法学科21期生

| | | | |
|---|---|-----|---|
| 浅 | 田 | 悠 | 那 |
| 石 | 本 | つくし | |
| 内 | 海 | 朝 | 陽 |
| 河 | 合 | 美 | 咲 |
| 小 | 山 | 羽 | 柊 |
| 坂 | 本 | 妃 | 菜 |
| 島 | 谷 | 温 | 陽 |
| 竹 | 林 | 真 | 央 |
| 細 | 見 | 彩 | 菜 |
| 本 | 田 | 唯 | 人 |
| 宮 | 西 | 勇 | 仁 |

作業療法学科専任教員
作業療法士 赤堀将孝

協 力

赤穂市宮前町いきいき百歳体操
いきいき宮前の皆様

はくほう会医療専門学校赤穂校
作業療法学科

×

関西福祉大学社会福祉学部
谷川ゼミ